

## <令和5年度1学期 終業式>

皆さん、おはようございます。1学期の終業式を、こうして全生徒が一堂に会して実施できることを嬉しく思います。

さて、今日は先日来校した台湾にある台北市立南港（Nan Gang）高級中学との交流について、お話しします。まずは、交流会当日、生徒会の皆さんや、英語部、サイエンス部、ジャグリング部、華道部、茶道部、和太鼓部、美術部、漫画研究部などの文化系部活動の皆さんが台湾の生徒たちに心からのおもてなしをしてくれたことに、あらためて感謝します。当日、英語で自分の考えを伝えるのに苦労した人も多いと思います。私もその一人です。しかし、言葉では十分な伝達ができなくても、心と思いで皆さんの気持ちが十分伝わったのではないかと思います。

南港高級中学の Liao, Chun-Ying（リャオ）校長先生と、鷺宮・南港両校が相互に交流を続けていく姉妹校協定を締結しました。リャオ校長先生は、鷺宮高校生徒との交流を通じて、皆さんの誠実さ、礼儀正しさ、フレンドリーな態度に感銘を受けていました。たった数時間の交流で、「協調」と「信頼」を得ることができたのです。

初めて会う方、ましてや言葉でのコミュニケーションが十分取れない可能性のある方に対しては、「相手を受け止めよう」「相手の言うことを良く聴こう」「自分の考えを丁寧に伝えよう」という態度が自然に出るものだなと思いました。交流の良さ、国際理解教育のポイントはここにあると思います。

台湾は、日本の文化に近いところもあれば、全く異なるところもあります。また、現代の世界情勢の中では、将来の生活に対する見通しも、日本とはかなり異なるのではないかと想像します。自分とはさまざまな点で異なる他者とのコミュニケーションは、新たに见えることが増え、得るものが大きいはずです。

今回の交流会では、両校生徒が七夕飾りを製作しました。願い事を記した短冊には、高い志が随所にあふれていました。南港高級中学の生徒の中には、日本の大学への進学を夢見ている生徒もいるそうです。両校生徒の高い志が実現することを心から願っています。

※七夕飾りに使った立派な笹は、都立家政商店街のとあるお店が鷺高生のためにと寄贈してくださったものです。地域の方々が鷺高生を応援し、見守ってくださっていることをしかと受けとめてください。

待望の夏休みが始まります。皆さんに繰り返し伝えたいことは2つです。「高い志をかかげること」「挑戦すること」です。ゆっくり時間が取れる貴重な期間だからこそ、この2つを具体化してください。充実した夏休みにしましょう。期待しています。

9月1日始業式に、成長した皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

以上で1学期終業式の私の話を終わります。